

令和4年12月16日

令和4年 第4回杵築市議会定例会

# 追加議案説明書



令和4年第4回杵築市議会定例会に提出いたしました追加議案について、提案理由の説明を申し上げます。

はじめに、議案第110号 令和4年度杵築市一般会計補正予算（第11号）について、説明を申し上げます。

今回の補正は、国の第2次補正予算と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に基づく事業が主なもので、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、教育費において2億6,956万6千円を追加補正し、補正後の予算の総額を205億2,073万7千円といたしました。

主な補正の概要を、歳出から款を追って、説明を申し上げます。

まず、総務費では、農業委員会の事務所を十王教育文化会館に移転するため、十王教育文化会館の改修工事に係る経費506万円を計上しました。

民生費及び衛生費では、原油価格高騰の影響を受けている障がい者施設、保育所、高齢者施設等の運営継続を図るとともに、安定的にサービスの提供ができるよう、電気代高騰分の一部を助成する負担金及び補助金784万8千円、国の第2次補正に基づき妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援として妊娠と出生の届け出時の2回に分けて計10万円を支給する経費1,695万円、山香病院に対して、安価でのPCR検査を実施するための経費及び電気代高騰分の一部を助成する経費606万7千円を計上しました。

農林水産業費では、事業費の確定により、モデル圃場設置補助金を31万6千円減額、農林水産業燃油高騰特別対策補助金を667万4千円減額しました。

商工費では、落ち込んでいる個人消費の回復や地域活性化を図るた

め、総額3億9,000万円の「物価高騰対策プレミアム商品券」を来年4月から販売する経費9,760万円、大分空港がアジア初の宇宙港として宇宙関連産業や観光振興への期待が膨らむ中、横岳自然公園を利用し、天体観測など活用した体験メニューの開発・商品化をするとともに、大分宇宙港や麻田剛立、季節の星空など、宇宙・天体に関する番組を制作・放送することによって学習の機会を増やし市民の関心を高めていく経費457万円、「山香温泉風の郷」の経年劣化による温泉設備の改修に要する経費1億3,647万5千円を計上しました。

教育費では、新型コロナウイルス感染症の第8波を見据え、小・中学校の感染症対策及び児童・生徒の学習保障の支援に必要な用品等の購入費198万6千円を計上しました。

また、物価高騰対策プレミアム商品券事業と「山香温泉風の郷」の温泉設備の改修工事等については、年度内の完成が困難となることから、令和5年度へ繰り越して実施するため、繰越明許費の設定を行いました。

以上、歳出について申し上げましたが、その財源は、国県支出金、基金繰入金であります。

次に、議案第111号 令和4年度杵築市立山香病院事業会計補正予算（第4号）については、安価でのPCR検査を実施するための検査材料費、検査機器保守委託料及び防疫手当448万3千円を計上しました。

何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

